

平成29年度

事業報告書

公益財団法人 静岡産業振興協会

# 目 次

<b>&lt;総 括&gt;</b>	<b>2</b>
<b>1 公益目的事業</b>	<b>3</b>
(1) 産業及び地域の振興・交流拠点事業（ツインメッセ静岡）	3
① 展示場及び会議室等の貸与	3
(2) 地場産業支援事業	4
① 新製品、新技術及びデザイン開発支援事業	4
② 人材養成、人材確保推進事業	5
③ 「産業フェアしずおか2017」開催事業	7
(3) 都市型産業支援事業	8
① 起業者支援事業	8
② マーケティング支援事業	10
③ 産学連携事業	12
④ 情報提供事業	13
⑤ 施設提供事業	14
(4) 静岡市中小企業支援センター事業	14
① 窓口相談等事業	14
② 専門家派遣事業	15
③ 新連携・地域資源活用プログラム等利用支援事業	15
④ 中小企業等販路開拓支援事業	15
⑤ 制度融資関連事務	17
<b>2 収益事業（ツインメッセ静岡）</b>	<b>18</b>
(1) 展示場及び会議室等の貸与	18
(2) 施設利用者等の利便性向上	18
<b>3 施設利用促進事業</b>	<b>19</b>
(1) 2020年展示場問題への対応	19
① 誘致営業の実施	19
② 施設見学会の実施	19
(2) 中部横断自動車道開通に伴う山梨地区営業	19
(3) 個別訪問活動	20
(4) 展示会への出展	20
(5) 広報媒体の活用	20
<b>4 施設の利用状況等（ツインメッセ静岡）</b>	<b>21</b>
(1) 展示場の利用状況	21
① 利用件数・利用日数・利用率	21
② 地域別利用状況	22
③ 企業等規模別利用状況	22
④ 業種別利用状況	23
(2) 会議室の利用状況	24
(3) 有料駐車場の利用状況	24
(4) 年間来場者数	25
<b>5 施設整備・修繕等（ツインメッセ静岡）</b>	<b>26</b>
<b>6 理事会・評議員会等</b>	<b>27</b>
(1) 理事会	27
(2) 評議員会	27
(3) 登記事項	28
(4) 役員	28
(5) 組織	28

## <総括>

平成 29 年度、当協会は、静岡産業支援センター（以下「ツインメッセ静岡」）及び静岡市産学交流センター・静岡市中小企業支援センターを運営・管理する公益法人として、静岡市及び関連団体と連携し、地域中小企業への支援をとおして、地域産業の振興並びに地域経済・社会の健全な発展に寄与することを目的に事業を実施した。

ツインメッセ静岡における貸館の利用状況は、大展示場の利用では行政が関与する催事が減少したものの、好景気を反映した一般企業の活発な利用がこれを補った。

定時利用の催事はおおむね前年度並みに推移したほか、夏休みに「ブリックライブ」、春休みに「トミカ博」が開催され多くの親子連れで賑わった。また、小展示場は、高等学校の教科書販売による長期利用があり利用率は上昇した。

地場産業支援事業は、業界の経営力、販売力、広報力等の基礎強化のための講義とワークショップを交えた実践講座の開催や、自社商品・自社技術の商談・PR 支援を目的とした販路開拓・PR 事業を実施した。

利用促進事業では、「東京オリンピック・パラリンピック」開催に伴う首都圏の展示場不足に対応するため、首都圏企業への誘致営業を「グランシップ」とともに実施した。また、中部横断自動車道の開通を見据えた山梨地区への営業活動も継続して行った。

産学交流センターでは、起業者、中小企業者、起業を目指す女性に対する経営相談・指導、マーケティングに特化した支援事業を実施したほか、産学連携事業は産学連携コーディネーターにより幅広い分野で連携を図るとともに、中小企業者からの技術的な相談に応えた。

## 1 公益目的事業

### (1) 産業及び地域の振興・交流拠点事業（ツインメッセ静岡）

#### ① 展示場及び会議室等の貸与

地域産業の活動支援や人材育成など、公益を目的とした事業実施のため、地場産業団体、地元中小企業や国、県、市などの行政機関に展示場及び会議室等を貸与した。

本年度は、展示場では一般企業の大規模な周年記念催事の開催がみられたほか、静岡県・市合同による災害時の物資集積所開設集配訓練もはじめて実施された。

会議室は、中小企業や各種団体等の技術向上セミナーや社員教育セミナー、資格試験、大学入試などの会場として使用された。

展示場における公益目的の事業は182件で、昨年度と比較して23件減少し、展示場における公益目的の利用比率は69.6%であった。

#### <地場産業団体・一般企業等>

催事名	使用期間	催事名	使用期間
三協アルミ エクステリア新商品展示会	4/6～4/9	静岡優良ツキ板展示大会 (第55・56回)	4/18～20 12/4～6
セブーンイレブン 商品展示会 (春期・秋期)	4/25～27 10/17～19	第56回 静岡ホビーショー	5/8～14
シズカ「KAGU」メッセ2017	6/10～18	第41回駿河の家具・インテリア展	6/16～18
ジャパンレプタイルズショー (summer・winter)	8/4～6 1/19～21	2017 駿河機械加工システム展	9/20～23
しんきんビジネスマッチング 静岡 2017	10/10・11	タミヤフェア 2017	11/16～19
クリスマスフェスタ 2017	12/7～10	介護福祉士国家試験	1/27・28
全国陶磁器フェスタ&匠の職人展	2/20～26	第41回静岡どてらい市	3/8～12

注) 国、県、市が民間へ委託した事業は、ここに分類した。



毎年、全国各地から多くの模型ファンが詰め掛ける「静岡ホビーショー」



年々盛り上がりを見せる「ジャパンレプタイルズショー」

<国・県・市 等>

催事名	使用期間	催事名	使用期間
静岡市職員採用試験	6/24・25	静岡県知事選挙葵区・駿河区開票区開票	6/25・26
ものづくりフェスタ 2017	8/18・19	総合防災訓練（物資集積所開設集配訓練）	8/31・9/1
登録販売者試験	9/5・6	衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査 葵・駿河区開票区開票	10/22・23
静岡・清水税務署合同確定申告	2/5～3/16		

注) 国、県、市が関わる共催事業は、ここに分類した。



南館で行われた  
県・市の災害時物  
資集配訓練の風景

(2) 地場産業支援事業

① 新製品、新技術及びデザイン開発支援事業(ニューウェーブ「しずおか」創造事業)

新商品開発に積極的な地元製造メーカーとプロデューサーやデザイナー等が共同で静岡の特色を活かした生活者ニーズの高い商品開発事業を行った。

「東京インター・ナショナル・ギフトショーLIFE×DESIGN」に開発商品を展示発表し、参加企業の技術力に反響があった。また、展示会内で行われた新商品コンテスト「LIFE×DESIGN アワード」では、(株)えて×STUDIO SURUME 菊池光義氏の製品がベストコンセプト賞を受賞した。



製造メーカー、プロデューサー、デザイナーのコラボにより開発した商品が展示された。  
(東京インターナショナル・ギフト・ショー)

◆参加企業 (6社)

大伸木工(株)/DCS corp./ (株)えて/挽物所639/  
(株)吉蔵/ZEROMISSION

◆参加デザイナー (6社)

Colordrop Design 萩原雅之・石井勇夫/FUKUSADA DESIGN 福定良佑/STUDIO SURUME 菊池光義/mag design labo. 花澤啓太/Jun Murakoshi Design 村越淳/UMENODESIGN(株) 梅野聡

◆展示発表会

東京インターナショナル・ギフト・ショーLIFE×DESIGN

- ・期 日 平成30年1月31日(水)～3日(土)
- ・会 場 東京ビッグサイト

## ② 人材養成、人材確保推進事業

### <伝統工芸技術保存講習会>

伝統工芸業界の後継者を対象に、伝統工芸技術保存講習会を開催し、伝統技術の保存と継承及び新技術の習得を支援した。



静岡市伝統工芸技術秀士の安藤氏から拭漆の基礎を学ぶ受講生

	漆器の部	竹工の部	木工の部	蒔絵の部	拭漆の部
期 間	18 日	11 日	17 日	20 日	8 日
講 師	細田豊 氏	高橋一雄 氏	松島富蔵 氏	長谷川雅英 氏	安藤嘉津夫 氏
受講者数	9 人	7 人	6 人	7 人	9 人
内 容	メンパ・お盆	花器まゆ	刳物(クモ)	パ・衤・棗・香合 うち1種選択	拭漆実習

### <静岡ものづくり相談・支援事業>

地場産業界の経営力、販売力等の基盤強化に向けた実践講座や経営力、広報力強化のための公開講演会を実施した。

#### ◆実践講座

地場産業界の販売力強化のため、売場づくりの基礎となるVMD※の講習を講義&ワークショップ形式で開催した。※VMD：ビジュアル・マーチャン・ダイニング/商品を売るためのマーケティング手法

- ・期 日 平成30年1月17日(水)・24日(水)・2月7日(水)・14日(水)
- ・会 場 ツインメッセ静岡 406・407 会議室
- ・テーマ 「売上をつくる売場を、つくる～最後は自社商品で実践！VMD ビジュアルマーチャンダイジング実践講座～」
- ・講 師 繁 田 和 美 氏  
(しげたかずみデザイン事務所  
代表 VMD インストラクター協会会員)
- ・参加者 14 名



講師に指導を受けながら、実践形式のワークショップに取り組む受講生たち

#### ◆公開講演会

製造業に従事する個人事業主を中心に経営力、広報力強化のための講演会を開催した。

- ・期 日 平成 30 年 3 月 15 日 (木)
- ・会 場 ツインメッセ静岡 409 会議室
- ・テーマ 「くらしをうるおす木と漆～創作工房・輪島キリモトの挑戦～」
- ・講 師 桐 本 泰 一 氏  
(輪島キリモト 七代目、  
漆デザインプロデューサー)
- ・参加者 市内製造業関係者など 33 名



漆を使った創作活動の  
魅力を伝える桐本氏

#### <地場産業販路開拓・PR事業>

当協会の地場産業支援事業で開発、製作した製品へのアフターフォローとして、過去の参加企業や団体、個人事業者等に対し、取扱商品の販路開拓やPRの場を提供し、継続的な支援をしている。なお、出展した展示会では、75件の商談があった。

#### ◆参加企業 (12 社)

プラス産業(株)／(株)静玄／漆器製造販売 藤中／  
(株)ソラリネ／静岡挽物組合／(有)日本スエーデン／  
Naoki MAEDA CERAMIC STUDIO／kozou hakostyle／  
DCS corp.／(株)えて／大伸木工(株)／(株)依田工業所



ブース内で自社商品の商談・PRを  
行う参加者たち  
(東京インターナショナル・ギフト・ショー)

#### ◆出展展示会

東京インターナショナル・ギフト・ショー

- ・期 日 H29 年 9 月 6 日 (水)～8 日 (金)
- ・会 場 東京ビッグサイト

### ③「産業フェアしずおか2017」開催事業

「飛びだせ! SHIZUOKAの魅力!!」をテーマに開催した今回の“産業フェアしずおか”は、2日間の来場者数が8万人を超え、連日大勢の人で賑わった。特に、「農業ゾーン」と「しずまえゾーン」は、新鮮な野菜や海産物を求める人が詰めかけ、オクシズの魅力を伝える「林業ゾーン」は、木工体験や木やり・餅まきが親子連れの人気を呼んでいた。また、「観光ゾーン」の“おみやプロジェクト”は、静岡の食材を生かしたユニークな商品が来場者の目を引いた。

- ・期 日 平成29年11月25日(土)・26日(日)
- ・テーマ 「飛びだせ!SHIZUOKAの魅力!!」
- ・会 場 ツインメッセ静岡  
北館・南館大展示場
- ・出展団体 174団体
- ・来場者数 87,900人



新鮮な海産物を求めて大勢の人で賑わう「しずまえゾーン」(上)とオクシズの魅力たっぷりの「林業ゾーン」(左)の風景



### (3) 都市型産業支援事業

静岡市産学交流センターの指定管理者として、「創業や新産業にチャレンジする人・企業を積極的  
に見だし、共に考える」、「中小企業と大学、中小企業のサポーターとの接点を創り出す」ことを  
理念に掲げ各種事業を実施した。

#### ① 起業者支援事業

資本や人材等の経営資源に乏しい起業者がスムーズに事業を開始し、独り立ちするための支援と  
して、経営相談・指導及び事業機会拡大のための各種事業の企画・実施並びに創業者支援セミナ  
ーを開催した。

##### <起業・経営相談>

起業希望者や起業後間もない人及び中小企業者等を対象に起業や経営に関する悩みや課題解決  
に向け、プロジェクトマネージャーをはじめとする支援スタッフによる経営相談、事業指導を実  
施した。

##### <大学等起業家育成支援事業(ビジネス実践講座)>

大学や高等学校等の学生を対象に、「ビジネス実践講座」を実施し、なぜ起業について学ぶの  
か、ビジネスにおけるアイデアの出し方、事業化・資金計画の策定の仕方等の基礎的知識の習得  
機会を提供し、選択肢としての「起業」や、「就業」「会社の仕組み」等への理解を深めた。



中小企業診断士による授業風景(上)  
(静岡県立静岡農業高等学校)  
事業家の講演を受けて質問に立つ学生(下)  
(静岡市立高等学校)

実施大学等の名称	実施回数	参加者数
静岡県立大学	3回	17名
静岡英和学院大学	3回	20名
常葉大学	2回	6名
静岡デザイン専門学校	3回	42名
静岡県立農業高等学校	2回	47名
静岡県立科学技術高等学校	1回	42名
静岡県立駿河総合高等学校	3回	11名
静岡市立高等学校	1回	273名
合計(8校)	18回	458名

## <SOHOしずおかとの連携（ビジネスプランコンテストの開催）>

静岡県内で新規に事業展開を目指す事業者及び学生を対象に、起業家精神の高揚と柔軟な発想力・独創性に富む人材の発掘、中小企業における新製品・新サービス開発促進の支援を目的として、SOHO しずおかと共同でビジネスプランコンテストを開催した。

この事業は、ビジネスプランの作成から事業の立ち上げまで、一貫した支援体制が特徴となっている。



学生が考えたビジネスプランの発表を聴き、拍手を送る聴講者たち

### ◆開催スケジュール

- ・ 募集期間 H29. 7/3(月)～10/23(月)
- ・ 書類審査 H29. 11/9(木)
- ・ プレゼン審査 H29. 12/1(金)・2(土)
- ・ 最終審査会 H30. 2/20(火)

### ◆応募件数等

- ・ 応募件数 96 件(一般部門 43 件、学生部門 53 件)
- ・ 入賞件数 10 件(一般部門 5 件、学生部門 5 件)



審査員とコンテスト入賞者による記念撮影

## <女性起業家等支援事業>

### ◆女性限定「起業スタートアップ塾」（4回開催/参加者延べ130人）

起業間もない女性、起業に関心のある女性を対象に、「女性の起業」に特化したセミナーを開催した。毎回、地元で活躍する女性起業家をゲスト講師に迎えて交流会・意見交換を行うほか、ビジネスにおけるSNSの活用方法についての講義も行った。

### ◆女性限定セミナー「スタートアップ交流会」（1回開催/参加者26人）

起業に興味がある女性や起業を目指す女性たちに、市内で活躍する女性起業家の実際に働く姿を見てもらうために、初めてミニ体験付きのセミナー・交流会を実施した。

### ◆女性限定「起業スタートアップ塾 プレセミナー」（1回開催/参加者27人）

平成30年度に開催を予定している女性限定「起業スタートアップ塾」のプレセミナーとして、働く女性支援の専門家を講師に迎え、「女性の起業に大切なポイント」等の講義を行った。



熱意ある女性達が集まり、参加者同士活発な意見交換が行われた

◆創業スタートアップ講座（全4回連続講座/参加者累計延べ137人） ※男女共参加可  
 起業予定者を対象に、B-nest 経営応援団（中小企業診断士）による創業セミナーを開催した。  
 マーケティングの基礎知識や資金計画の立て方、ビジネスプラン作成等の講義のほか、28年度ビ  
 ジネスプランコンテスト最優秀賞受賞者をゲスト講師に招き、意見交換を行った。

◆中小企業支援特別講演会 「働く女性のためのキャリアアップセミナー」 ※男女共参加可  
 （1回開催/参加者62人）  
 育児と仕事の両立を図り女性のキャリアアップを目的としたセミナーを初めて試みた。講師には、  
 地元で知名度が高く、キャリアウーマンとして活躍する静岡県立大学国保祥子先生をお迎えし、  
 女性・企業双方にとって望ましい社会の実現に向けた講義を行った。

## ② マーケティング支援事業

中小企業に対する支援として、マーケットインの発想に基づき、「売れるもの」をどう創り、誰に、  
 どう買ってもらうのかという、マーケティングに特化した支援事業を実施した。

### <マーケティング支援講座（セミナー・研修・講座の企画・実施）>

起業者、中小企業者、従業員に対し、マーケティング発想を醸成する目的で、マーケティングに  
 必要なスキル習得を支援する「マーケティング支援講座」等を開催した。

講座名	内容	参加者数
マーケティング支援講座(9回)	新たな市場調査スキルから野立て看板にいたるまで、バラエティに富んだ講座を実施し、よりタイムリーで実践的な内容を中心に学習及び交流する機会を提供	延べ566名
中小企業支援セミナー（6回）	「ビジネス効率アップのための実践！Google活用術講座」ほか5講座	延べ138名



熱心に聴講する受講者



講演後に交流会で意見交流する受講者

## <静岡おみやプロジェクト>

地域資源を活用した“静岡の新しいお土産”の開発を目指し、静岡市内の食品事業者がマーケティングのノウハウやスキルを学びながら、約10ヵ月をかけて商品開発を行い、販路開拓・販売までを実践した。

第9回目の事業年度となった本年は、スイーツ1社、乾物1社、茶業1社、水産加工会社1社、飲食店2社の6社で実施。持ち帰り鮭の開発など、従来にない分野にも取り組んだ。

昨今の土産品市場の動きをもとに、「お土産品」の概念を捉え直すことから始め、日常使いのなかから、気に入ったものを「手土産」に、というリピート消費の流れを目指した。各店の個性と顧客ニーズの接点を追究しながら、身近で愛着のわく新商品の開発を行った。

### ◆プロジェクトメニュー

- ・勉強会／8回
- ・個別相談会／7回
- ・合同商品試食評価会／1回
- ・テストマーケティング／1回  
開催日：平成29年11月25日、26日  
場所：ツインメッセ静岡（産業フェアしずおかに出展）
- ・首都圏における商談会開催／1回 出展数／36社  
開催日：平成30年2月2日  
場所：秋葉原UDX）
- ・成果発表会開催／1回  
開催日：平成30年3月7日  
場所：静岡市産学交流センター
- ・お披露目販売会開催／1回 出展数／19社（2日間）  
開催日：平成30年3月24日・25日  
場所：エスパルスドリームプラザ



静岡おみやプロジェクト  
キックオフ講演会



お披露目販売会の風景  
於 エスパルスドリームプラザ

### 第9回 静岡おみやプロジェクト開発商品紹介

プロジェクト実施期間：  
平成29年6月～平成30年3月

<p><b>静岡の夜のおみやげ。</b> <b>岩生の箱鮓 彩り</b></p> <p>“しずま”の鮓をはじめ、地域の食材を活かしたお土産で人気の種寿司を、贈りてほしい！彩り豊かな手土産にアレンジしました。</p> <p><b>食彩 岩生</b></p> <p>静岡県にて授産施設、佐藤製菓にて日本料理店を経営、地産地消と生産者さんとのつながりを大切にしています。 静岡市東区常盤1-12-1 フレンド久慈ビル1F TEL:054-221-4461 メール iwao100wao@gmail.com ホームページ <a href="http://www.iwaoiwao.com">http://www.iwaoiwao.com</a></p>	<p><b>生のうまさをお土産に。</b> <b>づけ (生桜えび)</b></p> <p>静岡湾特産の桜えびの生のおいしさをそのままお客様へ。高品質の冷凍処理を、桜えびの色も鮮やかなままに、こだわりの自衛衛立で出荷しています。</p> <p><b>おいしい産業(株)</b></p> <p>桜えび、しらす、味噌を中心、静岡から産地直送のおいしいお土産を企画・企画しています。 静岡市清水区藤原小倉147-7 TEL:054-625-6710 FAX:054-625-6711 メール <a href="mailto:info@oic.co.jp">info@oic.co.jp</a> ホームページ <a href="https://oic.co.jp">https://oic.co.jp</a></p>	<p><b>洋菓子職人の手作り。</b> <b>静岡抹茶 シフォンサンド</b></p> <p>静岡でも食べられるふわふわシフォンに、抹茶の香り高いクリームをサンド、気取った手土産にも、自分用にも、職人手作りのおいしさをどうぞ。</p> <p><b>パティシエ キドコロ</b></p> <p>地元のお菓子職人が取り入れた手作りの洋菓子。静岡市清水区常盤の2店舗で販売しています。 静岡市清水区常盤1丁目10-7 TEL/FAX:054-237-8866 メール <a href="mailto:info@kido1970@yahoo.co.jp">info@kido1970@yahoo.co.jp</a></p>
<p><b>洗みを抑えた山の紅茶。</b> <b>静岡梅ヶ島産 紅茶/チャイ</b></p> <p>農薬不使用、化学肥料不使用。山の恵みを生かして丁寧に採れた、お茶の味を生かしたお土産。お茶の味を生かしたお土産。お茶の味を生かしたお土産。</p> <p><b>梅ヶ島くらぶ</b></p> <p>梅ヶ島の良質なお茶を守り育てるため、農業者の生活を支援。地域資源を活かしたお土産の企画・企画を行っています。 静岡市東区梅ヶ島4737-12 TEL:090-3711-3112(社) メール <a href="mailto:info@umegashima.club">info@umegashima.club</a> ホームページ <a href="http://umegashima.club">http://umegashima.club</a></p>	<p><b>乾物屋の自然派おやつ。</b> <b>蒲原屋謹製 和ナッツ</b></p> <p>体にやさしい自然派素材を集めた乾物専門店ならではのブランドで、自然の味のおやつを作りました。ついつい手が止まらなくなる素材本来のおいしさです。</p> <p><b>蒲原屋</b></p> <p>1946年創業。清水駅前銀座商店街にある乾物専門店。豆、穀類、果実を中心とした自然派食材を使っています。 静岡市清水区高野町2番2号 TEL/FAX:054-356-4354 メール <a href="mailto:info@kanbaraya.net">info@kanbaraya.net</a> ホームページ <a href="http://kanbaraya.net">http://kanbaraya.net</a></p>	<p><b>稀少な在来種を伝える。</b> <b>農家が育てる 生きてるそば茶</b></p> <p>全国でも屈指の在来蕎麦が育っている静岡。その稀少な在来種を守り育てていくために、オクズの農家さん達と一緒に作ったそば茶です。</p> <p><b>手打ち蕎麦たがた</b></p> <p>今年13年目を迎える手打ち蕎麦店。静岡産そばとオクズ産在来種を地域ブランドにする活動にも取り組んでいます。 静岡市東区常盤2-6-7 TEL:054-250-8555 メール <a href="mailto:soba-tagata@ai.tnc.ne.jp">soba-tagata@ai.tnc.ne.jp</a></p>

### ③ 産学連携事業

大学等（学術界）が保有する高度で専門的な知識や技術等を市内の企業（産業界）が活用できるよう橋渡しをした。

企業と大学との努力の結晶について聴講できる、産学共同研究発表会



#### <産学連携コーディネーター相談事業>

コーディネーターによる相談、大学・研究機関または企業への橋渡しを実施した。今後も更なる支援強化に向け、引き続き各大学の産学連携コーディネーターと連携強化を図り、マッチング件数の増加に努めていく。

事業名	内容	開催回数等
産学連携コーディネーター相談	企業が抱える問題、課題等への相談	相談件数 237 件
静岡地域産学連携コーディネーター会議	静岡大学、静岡県立大学、東海大学海洋学部、(公財)静岡県産業振興財団、静岡県工業技術研究所、静岡市経済局産業政策課、静岡市産学交流センターのコーディネーターとの情報交換	全 10 回
事例セミナー、講演会の開催	・「生産現場における IoT 活用の可能性」講演会 ・「マイクロ流体デバイス」セミナー	参加 129 名 参加 45 名
企業及び大学見学会の開催	・(株)平垣製作所見学会 ・(株)新丸正見学会 ・(株)山崎製作所見学会 ・静岡福祉大学見学会 ・静岡大学附属地域フィールド科学教育研究センター見学会	参加 19 名 参加 23 名 参加 18 名 参加 23 名 参加 15 名



地域企業の技術的相談に対応するコーディネーター

#### <地域課題に係る産学共同研究委託事業>

静岡市が重点的に振興を図る産業戦略分野<sup>※1</sup>で、中小企業者や各団体が大学等と共同で行う新製品の開発・事業化、新たな事業への進出や社会・経済・環境の変化に対する取り組み等（調査・研究・開発事業等）を支援した。

※1 ①食品・ヘルスケア ②エネルギー・海洋 ③観光・ブランド ④クリエイティブ ⑤清水港・ロジスティクス

⑥その他地域活性化・新産業創出に関連する分野

	研究事業	企業 (中心団体)	大学
基礎 コース ※1	静岡発(初)!クラフトビール製造におけるモルトカスの有効利用	AOI BREEING	静岡県立大学食品栄養科学部
	子ども達の心身を育む 教育工学に基づいた【木育ツール】の製品化事業	(株)えて	静岡大学教育学部
	麻機遊水地等環境整備事業から発生する刈草を主成分としたペレットの研究開発	(株)白鳥建設	東海大学海洋学部
	低温乾燥スギ材ならではの家具開発のための木材特性研究	すまうと	静岡大学農学部
	省力的石垣イチゴ栽培技術と端境期用商品の開発	するが夢苺(株)	静岡大学農学部 静岡英和学院大学短期大学部
	野菜残渣および果樹剪定枝の木質ペレット化による雑草抑制資材の開発	日本オーガニック(株)	静岡大学農学部
	清水港からの食品輸出拡大に向けた貨物の混載化に関する調査研究	富士山・輸出・販路拡大推進事業協同組合	東海大学海洋学部
応用 コース ※2	アルコール性脂肪肝予防効果を目指した新機能性食品・飲料の開発	(株)正悦	静岡県立大学食品栄養科学部
	機能性表示食品を目指したヨーグルトソースの開発	マコジャパン(株)	静岡県立大学食品栄養科学部

※1 基礎コース(委託限度額100万円)では、主に、「調査研究や技術・サービスの向上」に係る課題で、新たな提案と具体策が見込め、将来性が期待できるものを採択した。

※2 応用コース(委託限度額200万円)では、主に、「ものづくり系」に関する課題で、基礎的な研究が既にできているもので、事業終了時に必ず試作品ができ、数年内に実用化(商品化)が見込めるものを採択した。

#### ④ 情報提供事業

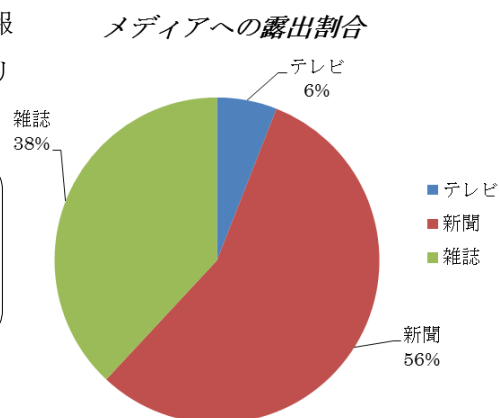
当センターの認知度の向上と利用者の拡大に向けて、起業者及び中小企業者等に対して、当センターや他の産業支援機関等の情報を分かりやすく提供した。

##### <ホームページ・メールマガジン・広報誌等による広報事業>

当センター、国・県・市等の各行政機関及び産業支援団体等の産業支援に関する情報について、ホームページ、メールマガジン、ブログ、Facebook や広報誌「B-nestFACE」等の媒体により、分かりやすくタイムリーな情報発信を心掛けながら提供した。

また、メディアへの登場等、当センターの露出回数増にも注力した。

【メディア別露出件数】  
 ・テレビ 8件  
 ・新聞 75件  
 ・雑誌 51件



### <ラウンジ等における情報提供>

当センターのラウンジ等にて、「静岡おみやプロジェクト」、「産学共同研究委託事業」及び「SOHOしずおかビジネスプランコンテスト」等で新たに開発された製品の展示やそれらに関する情報を提供した。また、国・県・市等の各行政機関、他の産業支援団体及び大学等の産業支援施策の情報の一元的な提供にも努めた。

## ⑤ 施設提供事業

### <貸会議室業務>

中小企業や大学等の打ち合わせや研修会、講演会等に施設の貸し出しを行うとともに静岡市からの受託による施設使用料徴収事務を実施した。

- ・利用件数 2,317件
- ・開館時間 月曜日～土曜日 9時30分～22時00分

※ただし、休館日（日曜日、国民の休日及び12月28日から翌年1月5日）を除く。

### ◆利用状況の推移

区分 年度	開館日数 (日)	来場者数 (人)	来場者数内訳(人)			利用 コマ数	総 コマ数	平均 利用率※ (%)
			会議室 利用者数	相談者数	日平均			
H25	299	66,736	65,796	940	223	6,439	11,960	53.8
H26	298	67,249	66,070	1,179	226	6,393	11,920	53.6
H27	297	67,855	66,747	1,108	229	6,165	11,880	51.9
H28	295	61,406	60,326	1,080	208	5,777	11,800	49.0
H29	294	60,502	59,599	903	206	5,601	11,760	47.6

※平均利用率=利用コマ数÷総コマ数(各室1日5コマ×全8室×開館日数)×100

## (4) 静岡市中小企業支援センター事業

静岡市から、静岡市中小企業支援センターの指定法人の指定を受け、中小企業が抱える様々な問題に対して診断・助言を行う等の各種事業を実施した。

### ① 窓口相談等事業

中小企業者や起業を目指す人の課題解決のために、経営の専門家である中小企業診断士で構成する窓口相談員(B-nest経営応援団)を中心に、経営相談、マーケティングアドバイス、起業相談を行った。創業スタートアップ講座や他の事業からの窓口相談への誘導を図ったほか、ホームページやメールマガジン等の多くのツールを使い、本事業の周知に努めた。また、窓口相談へのさらなる誘導策として、各診断士によるミニワークショップ「ちょこっとアフター6勉強会※」も開催した。

※毎回、各診断士の得意・専門分野を中心に様々なテーマを取り上げた。

◆B-nest 経営応援団による相談

- ・窓口相談員の配置 5名（経営、資金計画、販路開拓、農業支援、店舗開発等）
- ・開設時間 月曜日から金曜日 13時から19時（産学交流センター）  
土曜日 10時から17時（御幸町図書館）

◆相談件数 666件

◆相談成果

新規開業	新商品開発
33件	16件

## ② 専門家派遣事業

中小企業者が抱える様々な問題に対し、当センターに登録された民間の専門家を事業者派遣し、経営等に関する助言を行った。

- ・実施分野 経営全般・情報化・マーケティング・デザイン
- ・実施回数 [一般枠] 143回/29社 [創業枠] 18回/4社  
(経営改善支援 14社、デザイン開発支援 1社、マーケティング支援 14社、情報化支援 4社)
- ・登録アドバイザー 103名

## ③ 新連携・地域資源活用プログラム等利用支援事業

国の進める「新連携」や「地域資源活用プログラム」等の国庫補助制度の採択に向け、静岡市における地域資源や企業の技術、ノウハウを活かした新製品・新サービスの開発、事業化を推進するため、他の支援機関と連携を図りながら支援した。

- ・地域資源活用プログラム支援（大川企業組合、おじま企業組合、株式会社正悦）
- ・新連携支援（ネクスト・コム株式会社）

## ④ 中小企業等販路開拓支援事業

第8回となった「静岡おみや首都圏商談会」では、前年度に引き続き個別商談を設定し、事業者が新たに接点を持ちたいと希望する首都圏のバイヤーとの商談の機会を提供するため、招致バイヤー数を増やし、販路開拓に実績のあるNPOによるマッチングのサポートなどを行った。

◆首都圏商談会 「静岡おみや首都圏商談会」を東京秋葉原にて開催

- ・期 日 平成30年2月2日(金)
- ・会 場 東京秋葉原 UDX
- ・出展者数 36社（静岡市15社/焼津市12社/磐田市1社他）
- ・来場バイヤー数 230名（食品バイヤー等）



◆各種イベントへの出店等

- ・駿府楽市「第8回静岡おみや開発商品」特設コーナー設置（4/1～4/27）
- ・新東名静岡サービスエリア「しずおかマルシェ」にて「静岡セレクション」（おみや商品、葵プレミアム商品）特設販売実施（3/25～4/16）
- ・エスパルスドリームプラザ「静岡お菓子フェア」に「静岡おみや」枠2店が出店（すずとら、セティボン？）（4/29～5/8）
- ・松坂屋静岡店地階土産品コーナーにて一部商品の常設販売開始（4/29～）
- ・静岡市 シニアサポーター事業「シニアイキイキサポート」の地場産品商品カタログに「静岡おみや」商品掲載
- ・「2017 よい仕事おこしフェア」（静岡信用金庫からの紹介により、トクナガコーヒー、茗広茶業の2社が出展）（8/22, 8/23）
- ・「すろーかる」8月号に「静岡おみや」見開き2ページ掲載
- ・駿府楽市「しずおか素敵な手土産展 ～しずおか葵プレミアム&静岡おみや開発商品より～」に出展（8/31～9/6）
- ・しんきんビジネスマッチング（ポートメッセ名古屋）にマルヒデ岩崎製茶が出展（10/5）
- ・「産業フェアしずおか」に、平成29年度おみや商品開発事業者6社が出店（11/25、26）
- ・東京プリンスホテル 静岡市交流会 in 東京に、梅辰(株)、すずとらがPR（12/13）
- ・松坂屋静岡店 ポップアップストア開設、9社が出店（2017/2/14～2/20）
- ・エスパルスドリームプラザ販売会に15社が出店（3/24、25）
- ・静岡まつり静岡市ブースに、(有)トクナガコーヒー、パティシェキドコロが出店（3/31、4/1）



多くのバイヤーで賑わう首都圏商談会  
in 秋葉原UDX



個別商談の様子

### ⑤ 制度融資関連事務

中小企業者が資金調達のために利用する「中小企業融資制度」の受付事務を静岡市から受託している。

- ・申請受付件数 1,348 件
- ・申請金額 7,819,251 千円

#### 【申請受付内訳】

制 度	申請受付 件数(件)	申請金額 (千円)
小口資金	53	219,270
短期経営改善資金	460	2,462,268
産業振興資金	767	5,010,245
創業支援資金	31	92,460
設備投資強化資金	5	35,008
セーフティネット保証	32	
合 計	1,348	7,819,251

セーフティネット保証は認定事務のみ。

## 2 収益事業（ツインメッセ静岡）

### (1) 展示場及び会議室等の貸与

公益目的事業以外の企業活動等に展示場及び会議室等を貸与し、収入増に努めた。展示場における貸出件数は152件で前年度と比較し18件増加した。公益目的事業以外の利用比率は30.4%であった。

なお、主な事業は、以下のとおりである。

催 事 名	使用期間
静岡輸入中古車大商談会	3/31～4/2 9/29～10/1 2/16～18
ミキハウス ファミリーセール in 静岡	4/14～16 11/3～5
AKB48「ハイテンション」「シュートサイン」全国握手会	5/26・27
伊藤忠ファミリーフェア	6/9～11 12/15～17
第3回ハイエンドカーオーディオコンテスト	7/21～23
将棋日本シリーズ JTプロ公式戦/テーブルマークこども大会	7/28・29
BRICK LIVE in JAPAN 2017	8/10～15
静岡マツダ 特設展示会 in 静岡	9/1～3 2/9～11
マジック：ザ・ギャザリング 日本選手権 2017	9/9～10
超ドSトレインランド in 静岡	9/15～18
グランプリ静岡 2017(秋)	9/29～10/1
ネットトヨタ静岡 223ワンチャン祭り	10/27～29
河合塾主催 センター試験プレテスト	12/2・3
TOKAI グループのつどい	12/18・19
高等学校教科書販売会	2/23～4/2
トミカ博 in SHIZUOKA	3/18～25

### (2) 施設利用者等の利便性向上

テナント方式によるレストランの他、施設内に飲料水等の自動販売機やコインロッカー等を設置して施設利用者、来場者の利便を図るとともに収益の確保に努めた。

サービス施設・設備	数量等
レストランテナント	1社
飲料水自動販売機	30台
たばこ自動販売機	1台
コインロッカー	29箱
携帯電話充電器	2台
コインコピー機	1台

### 3 施設利用促進事業（ツインメッセ静岡）

施設利用の拡大を図るため、次の事業を実施した。

#### (1) 2020年展示場問題への対応

「東京オリンピック・パラリンピック」開催に伴い、東京ビッグサイト、幕張メッセがメディア施設や競技会場として使用され、展示場機能が一時的に失われる（2020年展示場問題）ことから、首都圏企業への誘致営業や施設見学会を実施した。

##### ① 誘致営業の実施

訪問期日	主な訪問先
4月14日(金)	(公財)日本包装技術協会、メサゴ・メッセフランクフルト(株)
6月9日(金)	JTBコミュニケーションデザイン、(株)インターグループ
8月30日(水)	(一社)日本能率協会、UBMジャパン(株)
9月29日(金)	日本プラモデル工業協同組合、(一財)保健福祉広報協会
11月30日(木)	(株)KADOKAWA、リードエグジビジョンジャパン
1月12日(金)	(一社)日本能率協会、(一財)地域活性化センター
2月23日(金)	(一財)地域活性化センター、(株)KADOKAWA

##### ② 施設見学会の実施

近隣施設のグランシップと共同で、東京ビッグサイト等を利用している展示会主催団体等を招待し、両施設の見学会を実施した。

見学会では、静岡市観光交流文化局、経済局、するが企画観光局を交え、施設の利用と共に地域の魅力をPRした。

- ・実施日 平成29年11月17日(金)
- ・見学施設 ツインメッセ静岡  
グランシップ
- ・参加者 12名(9団体)

首都圏で展示会を開催している主催者等を迎える。



首都圏企業への誘致営業や施設見学会で静岡の魅力をPRした。(上)

#### (2) 中部横断自動車道開通に伴う山梨地区営業

中部横断自動車道の開通を見据え、静岡に販路拡大を目指す企業・団体向けに施設の利用促進に繋げる営業を継続して実施した。

- ・訪問日 7月19日(水)・20日(木)
- ・訪問先 山梨県中小企業団体中央会・山梨県商工会連合会・甲府商工会議所 他7団体

### (3) 個別訪問活動

施設利用を促進するため、企業や団体に直接訪問し新規利用や継続利用を要請した。

訪問期日	主な訪問先
6月13日(火)	富士山静岡場所実行委員会／富士市
6月28日(水)	共和工機株／長泉町
9月7日(木)	ヤマゼンクリエイイト株 東京支社、(株)テレビ静岡東京支社
11月7日(火)	経済産業省伝統的工芸品産業室／東京
12月11日(月) 12日(火)	合同会社ASH、(株)ビジネスガイド社、(一社)日本自動車工業会、 パラボックス株、(株)東京ビッグサイト／東京

### (4) 展示会への出展

#### <第15回しんきんビジネスマッチング静岡2017>

地元中小企業と情報交換しながら「ツインメッセ静岡」をPRした。

- ・開催日 10月11日(水)
- ・会場 ツインメッセ静岡  
北館大展示場・南館大展示場
- ・出展者数 387団体
- ・来場者数 15,000人



ツインメッセ静岡  
ブースの光景

### (5) 広報媒体の活用

SNSやイベントカレンダー等によるイベント情報告知をはじめ、市内主要駅への広告掲示やイベント情報誌への広告掲載を実施し、施設利用促進に努めた。

#### ◆イベントカレンダーの配布

- ・発行部数：12,000部(年6回・隔月発行)
- ・設置場所：静岡県庁、静岡市役所、金融機関、静岡県内観光施設等 185箇所

#### ◆広告掲載

- ・雑誌広告 7件
- ・新聞広告 4件

## 4 施設の利用状況等（ツインメッセ静岡）

### (1) 展示場の利用状況

大展示場は、前年度と比較して利用件数で2件、利用日数で5日の増加となり、利用率は0.7ポイント増加し、55.0%となった。これは、単独企業が実施した大型の周年記念催事やタレント握手会等の新たな催事が開催されたことが主な理由である。

小展示場は、前年度と比較して利用件数が4件減少したが、利用日数は63日の増加となり、利用率は4.4ポイント増加し、36.3%となった。これは、高等学校の教科書販売による長期利用があったことが主な理由である。

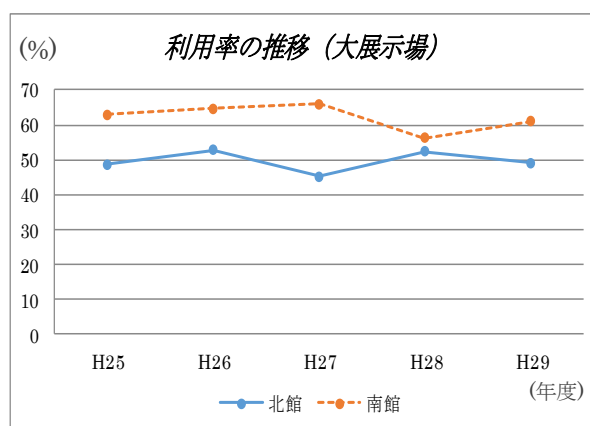
#### ① 利用件数・利用日数・利用率

<大展示場>

( )は前年度

	北館	南館	計
件数	67 (68)	93 (90)	160 (158)
日数	176 (188)	219 (202)	395 (390)
利用率 (%)	49.0 (52.4)	61.0 (56.3)	55.0 (54.3)

※休館日：12/29～1/3

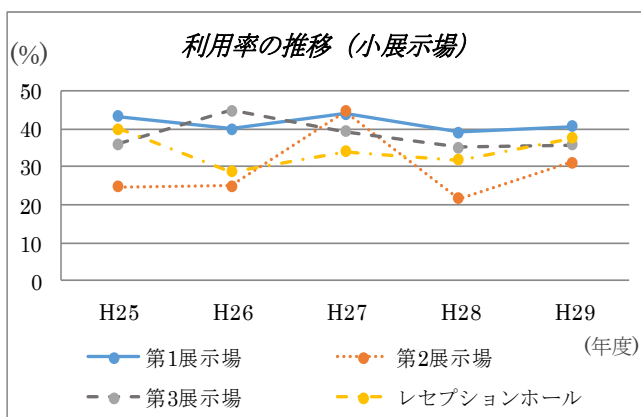


<小展示場>

( )は前年度

	第1	第2	第3	レセプションホール	計
件数	76 (75)	35 (40)	59 (59)	59 (59)	229 (233)
日数	146 (140)	112 (78)	128 (126)	135 (114)	521 (458)
利用率 (%)	40.7 (39.0)	31.2 (21.7)	35.7 (35.1)	37.6 (31.8)	36.3 (31.9)

※休館日：12/29～1/3

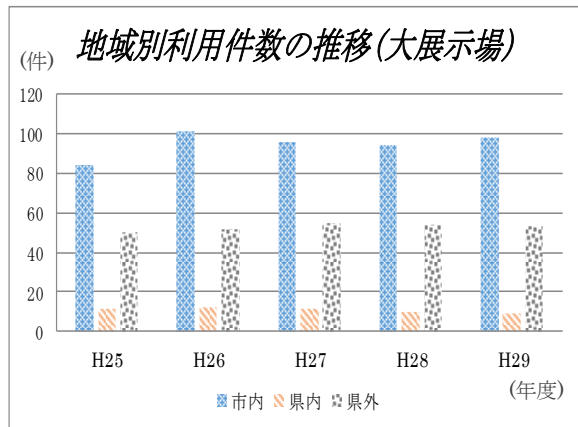


## ② 地域別利用状況

<大展示場>

( )は前年度

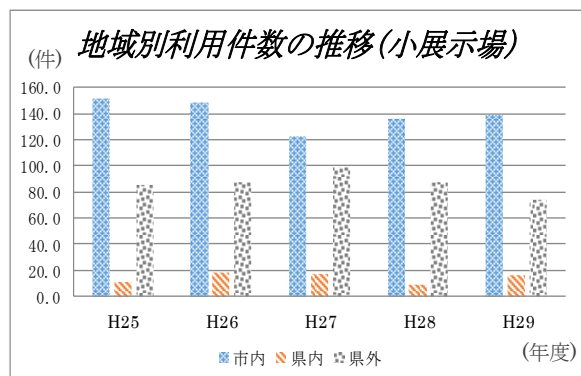
	市内	県内	県外	計
件数	98 (94)	9 (10)	53 (54)	160 (158)
割合 (%)	61.3 (59.5)	5.6 (6.3)	33.1 (34.2)	100 (100)



<小展示場>

( )は前年度

	市内	県内	県外	計
件数	139 (136)	16 (9)	74 (88)	229 (233)
割合 (%)	60.7 (58.4)	7.0 (3.8)	32.3 (37.8)	100 (100)

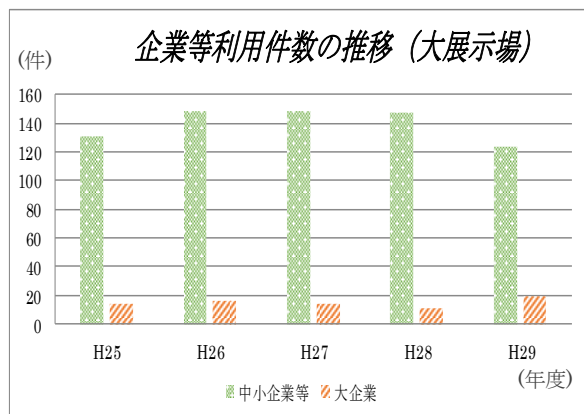


## ③ 企業等規模別利用状況

<大展示場>

( )は前年度

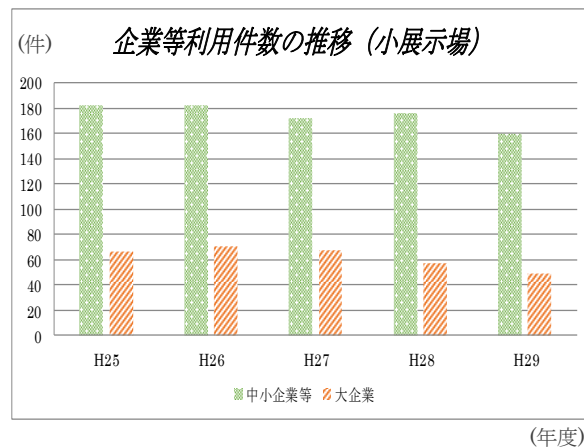
	中小企業等	大企業	計
件数	141 (147)	19 (11)	160 (158)
割合 (%)	88.1 (93.0)	11.9 (7.0)	100 (100)



<小展示場>

( )は前年度

	中小企業等	大企業	計
件数	180 (176)	49 (57)	229 (233)
割合 (%)	78.6 (75.5)	21.4 (24.5)	100 (100)



④ 業種別利用状況

単位：件  
( ) は前年度

業 種	大 展 示 場			小 展 示 場				
	北館	南館	計	第1	第2	第3	レセブ	計
農林水産・食品等	4	9	13(15)	2	1	6	1	10(10)
産業機械・精密機械	5	1	6(5)	2	1	1	2	6(13)
建築・住宅・資材	5	17	22(19)	12	3	9	13	37(46)
医療・福祉・美容	3	9	12(7)	20	3	5	3	31(31)
家具・雛具・仏壇等	2	1	3(5)	3	2	4	6	15(13)
交通・車両・運輸	10	3	13(10)	0	2	1	5	8(7)
家 電	0	5	5(5)	4	3	4	2	13(12)
システム・OA・ ソリューション	0	0	0(0)	4	1	3	1	9(6)
情報・通信・映像	1	0	1(0)	1	0	0	1	2(3)
物流・商社・店舗	14	15	29(29)	2	3	2	5	12(20)
衣料・呉服・宝飾等	1	1	2(2)	3	2	2	6	13(7)
スポーツ用品	0	2	2(2)	1	0	3	1	5(4)
家庭雑貨・文具	1	1	2(1)	6	0	0	0	6(7)
文化メディア・マスコミ	1	3	4(8)	2	2	2	3	9(3)
趣味・娯楽・ペット・ プラモデル	12	15	27(28)	7	4	6	3	20(18)
行 政	2	4	6(4)	1	2	2	0	5(4)
学校・教育	6	5	11(13)	2	3	3	3	11(15)
その他	0	2	2(5)	4	3	6	4	17(14)
合 計	67	93	160(158)	76	35	59	59	229(233)



## (2) 会議室の利用状況

中央棟会議室は、6月から1月にかけて介護労働講習会の定期的な利用があったため、利用率は前年度と比較して3.0ポイント上昇し、65.5%となった。

西館会議室は、本年度より、すべての会議室が事務所使用となった。

<中央棟>

( )は前年度

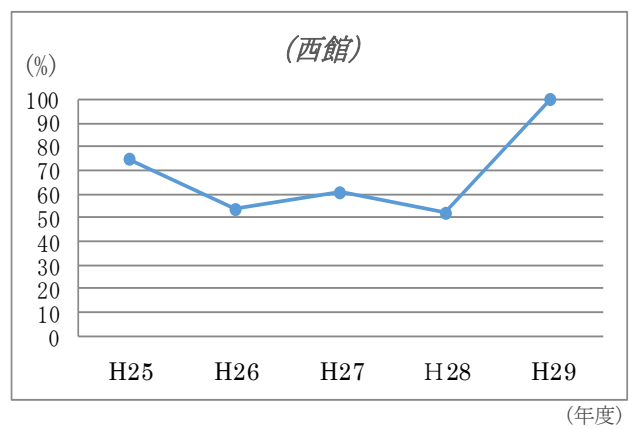
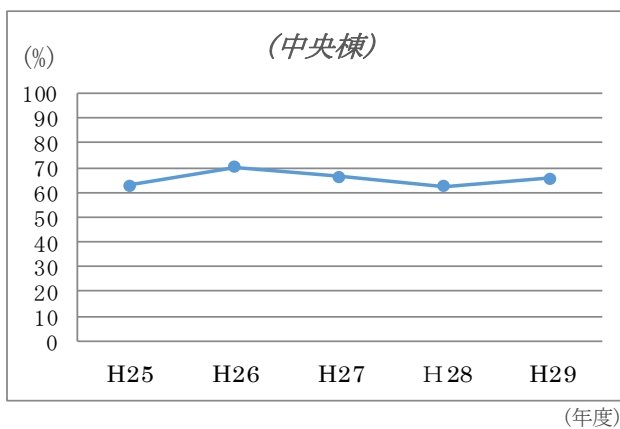
会議室	401	402	403	404	405	406	407	408	409	計
日数	232 (239)	224 (209)	224 (206)	231 (191)	250 (225)	226 (223)	251 (274)	291 (272)	187 (181)	2,116 (2,020)
利用率 (%)	64.6 (66.6)	62.4 (58.2)	62.4 (57.4)	64.3 (53.2)	69.6 (62.7)	63.0 (62.1)	69.9 (76.3)	81.1 (75.8)	52.1 (50.4)	65.5 (62.5)

<西館>

( )は前年度

会議室	201	202	203	計
日数	359 (359)	359 (110)	359 (91)	1,077 (560)
利用率 (%)	100 (100)	100 (30.6)	100 (25.3)	100 (52.0)

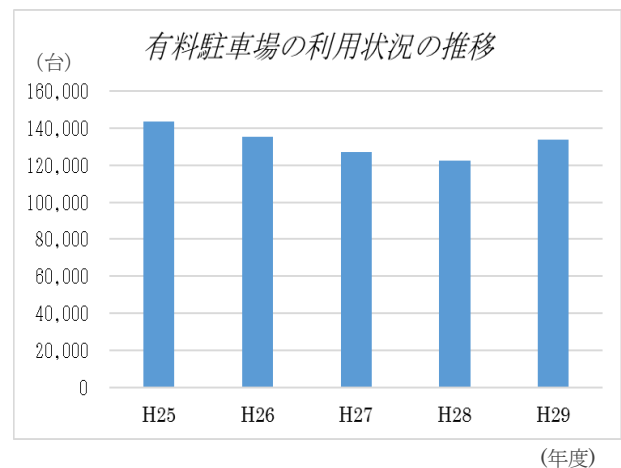
### 利用率の推移(会議室)



## (3) 有料駐車場の利用状況

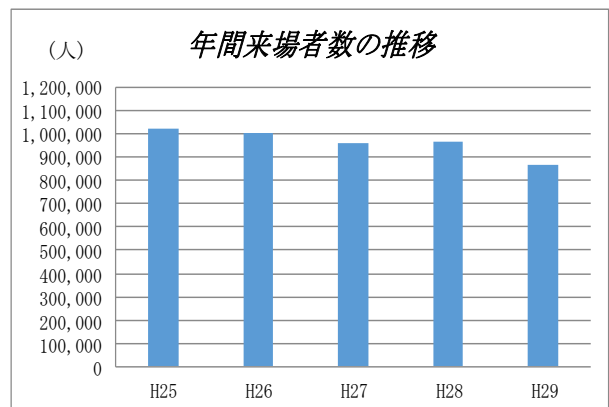
( )は前年度

立体駐車場	地下駐車場	計
130,214 台 (119,515 台)	3,677 台 (3,034 台)	133,891 台 (122,549 台)



(4) 年間来場者数 ( )は前年度

869,048人(969,156人)



(年度)

## 5 施設整備・修繕等（ツインメッセ静岡）

施設の良い状態を継続して保ち、利用者の安心、安全の確保並びに利用者サービスの向上を図るため、施設及び設備の修繕等を実施した。主な修繕等は以下のとおりである。

	主 な 修 繕
1	北館大展示場・中央棟トイレ高機能化修繕工事
2	北館立体駐車場屋上手摺修繕工事
3	北館直流電源装置更新修繕工事
4	北館大展示場ビューフロア誘導灯取替修繕工事
5	北館空調用冷却塔修繕工事
6	北館消防用ポンプ修繕工事
7	北館エレベータホール他ダウンライト照明器具取替修繕工事
8	北館大展示場用貸出用机台車（25台）修繕
9	南館大展示場放送設備更新修繕工事
10	南館大展示場空調用熱交換機修繕工事
11	中央棟エレベーター（3号機、4号機）作動油交換修繕工事
12	西館屋上防水修繕工事
13	西館レストラン空調設備更新修繕工事
14	屋外街灯交換修繕工事（東側地上駐車場）

## 6 理事会・評議員会等

### (1) 理事会

開催年月日	議 題	審議結果
H29. 4. 1 (臨時)	(みなし決議による理事会) 理事長の選任について	可決
H29. 5. 31 (定 時)	(1) 平成 28 年度公益財団法人静岡産業振興協会事業報告及び決算の承認について (2) 定時評議員会の招集について (3) <報告>平成 27 年度資金運用状況の報告について	可決 可決 了承
H29. 6. 15 (臨時)	(みなし決議による理事会) 理事長及び副理事長の選任について	可決
H29. 10. 6 (臨時)	(みなし決議による理事会) 静岡市産学交流センター及び清水産業・情報プラザの指定管理について	可決
H30. 3. 29 (定 時)	(1) 平成 30 年度公益財団法人静岡産業振興協会事業計画について (2) 平成 30 年度公益財団法人静岡産業振興協会予算について (3) 債権放棄の承認について (4) 評議員会への理事選任提案について (5) 評議員会への理事選任提案について (6) 平成 30 年度公益財団法人静岡産業振興協会資金運用方針について (7) 事務局長の退任及び任命の承認について (8) <報告>静岡県立入検査結果報告について (9) <報告>静岡市産学交流センター及び清水産業・情報プラザの指定管理 受託結果報告について	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 了承 了承

### (2) 評議員会

開催年月日	議 題	審議結果
H29. 5. 12 (臨時)	(みなし決議による評議員会) (1) 理事の選任について (2) 評議員の選任について	可決 可決
H29. 6. 15 (定 時)	(1) 任期満了の伴う理事の選任について (2) 任期満了に伴う監事の選任について (3) 任期満了に伴う評議員の選任について (4) 平成 28 年度公益財団法人静岡産業振興協会決算の承認について (5) <報告>平成 28 年度公益財団法人静岡産業振興協会事業報告について	可決 可決 可決 可決 了承
H30. 3. 30 (臨時)	(みなし決議による評議員会) (1) 理事の選任について (2) 評議員の選任について	可決 可決

(3) 登記事項 (3件)

H29. 4. 11	理事及び代表理事の変更登記
H29. 5. 26	評議員、理事の変更登記
H29. 6. 28	評議員、理事の変更登記 (任期満了)

(4) 役員 [H30. 3. 31 現在]

( )は前年度

理事	評議員	監事	計
10人	8人	2人	20人
(10人)	(8人)	(2人)	(20人)

(5) 組織 [H30. 3. 31 現在]

( )は前年度

職員数 30人(29人)

- ◆内訳：事務局長 1 (1) 次長兼課長 1 (0) 課長 2 (3) 参事 1 (1) 担当課長 1 (2)  
 センター長兼プロジェクトマネージャー 1 (1) 主幹 4 (3) 主任 6 (6) 主事 1 (1)  
 スタッフ 3 (3) 嘱託 5 (5) 非常勤 4 (3)

